

松木溪谷

横向沢・夏小屋沢・黒沢

2023年02月4, 5日

参加者：草田(元会員), 前原・阿部(大間々), 堀越(登高会), 入江(境町), 桐林



横向き沢 20m

足尾銅山で有名な松木溪谷。群馬にいた際、松木は良いよと散々言われ。クリスマスルンゼの時には、松木の方がでかいと言われ。ただ行ってみたい気持ちが勝り、声をかけさせていただいた。登りに関してうまい人の体の動きを見れ、またアドバイスを散々言われたことは骨身



夏小屋沢 F3 12m

に染みる良い山行になった。

浜松を1時前に出発。途中、頭を貫く衝撃に襲われ、アイゼンを取りに引き返した。危なかった。神奈川で草田氏をピックアップ。東北道経由で松木に入溪。遅刻1時間すみません。10時過ぎにベース到着。ウメコバの予定だった



黒沢 F2 30m

が…、夏小屋沢へ。首都圏6人パーティに先を越され、横向き沢へ。入江氏とのジャンケンに敗れ、ビレイ。最後の乗り越しが微妙。その後、黒沢へ向かい、F3を草田氏がリード。ここでも吠えたが草田氏に譲った（ホントは心も負けてた…）。その後は各自、トップロープで楽しんだ。16時前に終了。

2日目。なぜか太陽が明るい。桐林はシュラフに入った記憶がない。みんなどんよりムード？ダウンの桐林を置いていく気配がないため、気を奮い正して出陣。前日の前原氏の視察より、黒沢へ。F1は巻き、F2へ。こんな薄いのに登る



黒沢 F3 40m

のか？前原氏がリード。見ている方もドキドキが止まらない。スクリュウもほとんど入っていつていない。あと先が短いからと言っていたが、自信がなきゃできないよ…。登るとデカイF3が目の前に。入江氏リード。落水でビレイの草田氏直撃。ヘルメットなくちゃダメだ。右岸の灌木にビレイステーション構築。草田氏のキリやれよの一言でフォロー出発。アイゼンの前コバ位置を先に出すようセッティングしたおかげで、足で乗れてる？感覚が出てきた。恐怖と登りきりたい交差に集中。それにしてもデカイ。カッコよく登りたいと切実に思った。